

- ① 2025 年度講座報告      講座名称「みんなでチャレンジ」通称 みんなチャレ  
2025 年度 講座 5 回を予定(3 講座終了)      一括申込み→都度申込変更

★第 1 回 キックオフイベント 5 月 10 日開催    若者の地域活動とキャンプ飯 参加者 37 名(全員)  
コラボ **かつらぎ町アウトドアショップ Orange**、**橋本市青年指導員連絡会**  
【チームビルディング型プログラムが関係づくりに有効、青指連との接点創出】



★第 2 回 はしもとオムレツを知ろう！作ってみよう 7 月 12 日開催    参加者 29 名（プラチカ含む）  
コラボ **マロンカフェ(橋本市)** オムレツチーズブリュレクレープ、**産業振興課**  
【体験時間と余白(すごろく・ゲーム等)を組合せ、交流の促進。幅広い世代が楽しめる構成】

★第 3 回 農山村の暮らしと自治 9 月 6 日開催    参加者 13 名  
コラボ **信太地区振興協議会** 講和 古民家再生現場見学(WS) 嵯峨の滝環境再生プロジェクト体験  
【少人数で深い対話。地域当事者の想いに触れ、参加者の活動意欲が高まる】



★第 4 回 外国人との交流イベント 11 月 30 日(日)    参加者 80 名（一般 21 名 外国人 29 名）  
コラボ **小川工業株式会社** **真土万葉保存会** **恋野餅つき部隊** **国際親善協会** **やさしい日本語教室** **JICA**  
【規模が大きく、多数の団体と連携。多文化交流の機会創出】

★第 5 回 先進視察 1 月 31 日（土）    阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター 定員 20 名



- ② プラチカミーティング 4 月から毎月 1 回土曜日開催 計 6 回 市民活動サポートセンター  
来年度のみんチャレの企画検討、情報交換等  
参加者 4 月・7 名 5 月・5 名 6 月・4 名 7 月・3 名  
8 月・8 名 9 月・2 名 延べ 29 名  
※企業バスツアー… お楽しみに



③ その他 出展 出店 ボランティア

- ・出展 6 月 7 日 フードトラックフェス+はしもとマルシェ チラシ配布  
市民活動サポートセンターとの協働出店
- ・ボランティア 8 月 2 日 紀の川橋本 サマーボール 2025 ボランティアスタッフ(個人・団体募集)  
団体申込 インスタ、メール(講座申込者)にて情報提供 協力 2 名参加
- ・出展 10 月 19 日 SDGs はしもと環境フェア 2025 市民活動サポートセンターとの協働出店

④ プラチカカフェ

- ・8 月 23 日 **橋本学童保育の会** 学童フェスティバル 屋外模擬店
  - ・9 月 27 日 玉川高野街道フェスタ **九度山町民生委員等実行委員会** 室内模擬店
  - ・11 月 9 日 すこやか橋本まなびの日 屋外模擬店
- ※インスタキャンペーン フォロワー 20 名増加      協力者 3 名参加



## ⑤ 情報提供

- ・紙媒体 チラシ掲示、配布
- ・広報はしもと 3月、6月、8月、10月、12月号  
みんチャレ情報提供
- ・メール 講座参加者、はぐくむサポーター通信
- ・SNS 橋本市公式ライン  
Instagram 2024年2月9日開設  
2025年11月現在 投稿167 フォロワー541  
週2回投稿 プラチカクイズ絶賛開催中  
個人シェア（インスタ・Facebook ありがとうございます）



【広報の継続(LINE・SNS・紙・行政媒体)により認知と参加動線が安定】

## まとめ

2025年度「みんなでチャレンジ(みんチャレ)」は計5回予定のうち3回を実施。プラチカミーティングや出展・模擬店等の継続活動と併せて、地域の多世代・多分野をつなぐ実践の場を築けるよう努めています。

体験型プログラムと地域団体・行政・企業・国際組織との連携を軸に、交流促進・学びの提供・地域課題の可視化を同時に進めることができました。少人数回では深い対話と当事者意識の醸成、大規模回では多様な人々を巻き込む力を確認。昨年度に比べ、コラボ先が多彩(行政、事業者、地域団体、国際系)であり、「学び＋体験＋交流」の構成を意識して取り組めるよう今後の講座も実施します。